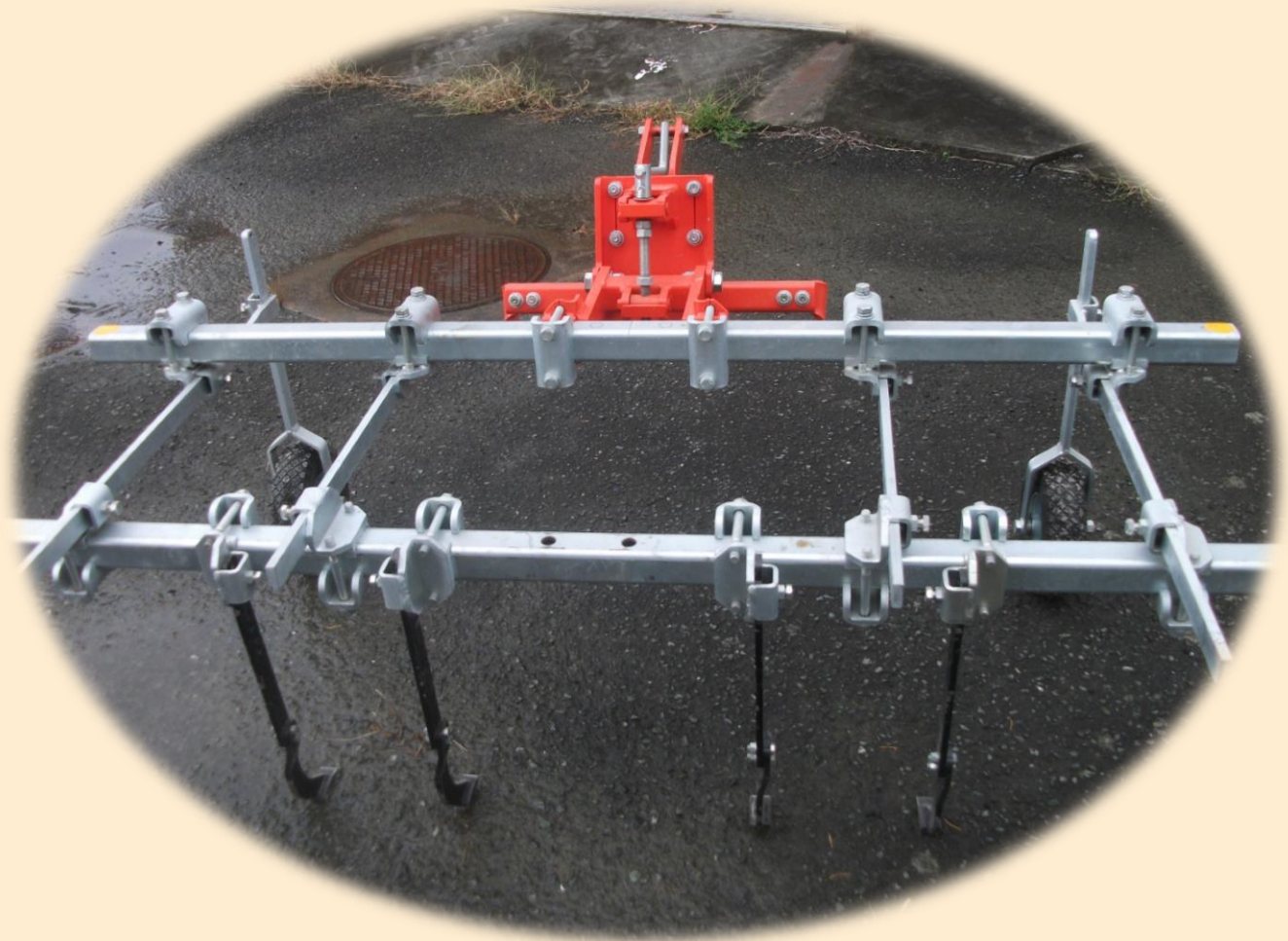


4条ドリル播不耕起播種機ユニット作成マニュアル



～事前浅耕＋不耕起播種を組み合わせた播種法の確立～

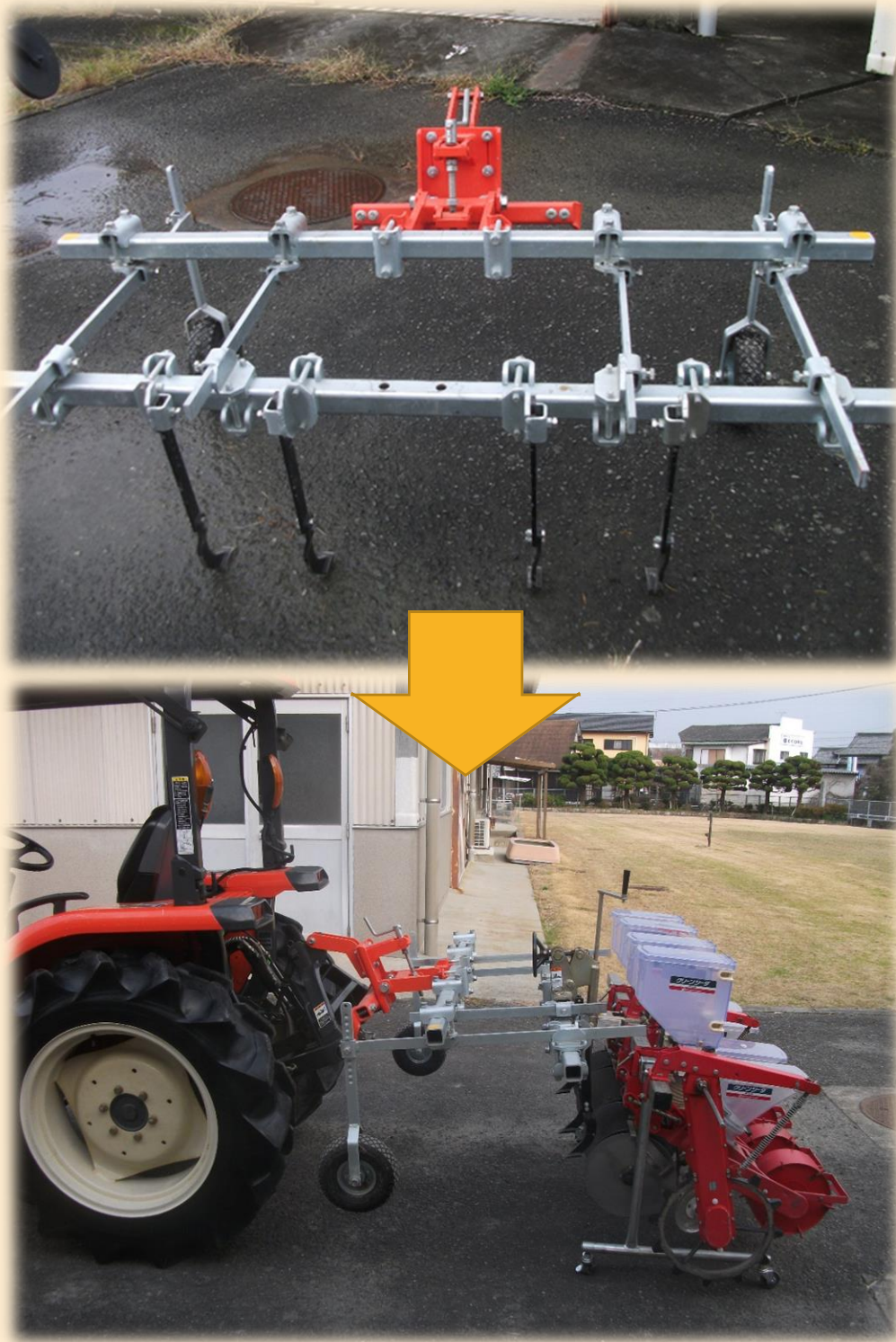
作成者	福岡県農林業総合試験場・筑後分場
作成日	2020年1月30日

目次

1. 経緯 P1
2. 作成手順 P2~P3
3. 注意事項 P4
4. 問い合わせ先 P5

1.経緯

麦の収量向上のための新しい雑草対策として、播種(約1か月)前にあらかじめ耕うんして、雑草種子を発芽させた後、不耕起播種を行い、その直後に土壌処理除草剤と茎葉処理除草剤を混用散布し、発芽した雑草とこれから発生する雑草を同時に防除する方法を考案しました。その際に使用する不耕起播種のための播種機を制作したので本マニュアルでは、その事例について紹介します。



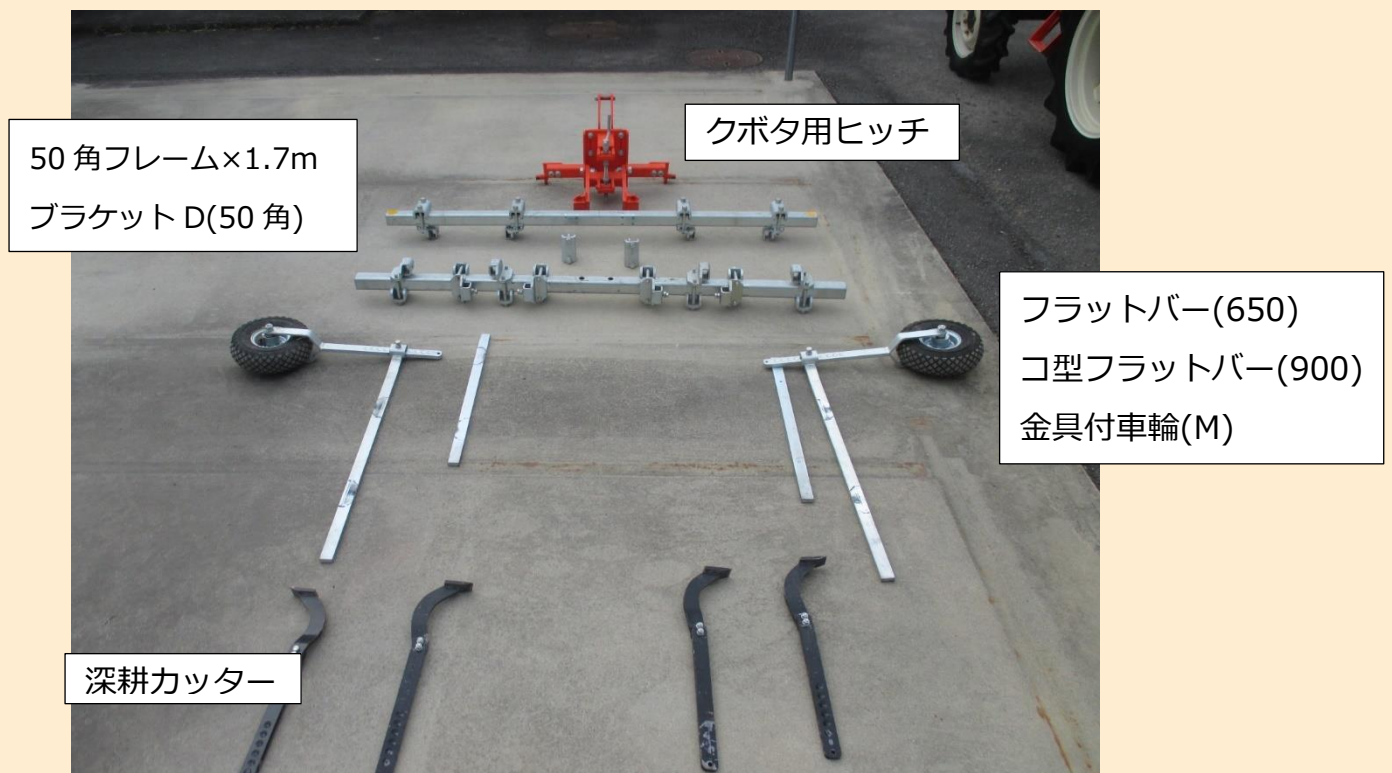
装着させれば、不耕起播種機の完成！

2.作成手順について

(I)購入部品(予算 30 万円程度) クボタトラクタ 27 馬力の例

品名	規格	数量	取扱 メーカー
クボタ用ヒッチ	P607-A	1	(株)キュウホー
50 角フレーム×1.7M	PT-F50×1700	2	(株)キュウホー
フラットバー(650)	PTA2-C-1	2	(株)キュウホー
コ型フラットバー(900)	PMUGI-B-1	2	(株)キュウホー
ブラケット D(50 角)	PU-BD50-1	12	(株)キュウホー
金具付車輪(M)	PT-MG-1	2	(株)キュウホー
深耕カッター	PTA2-I-4	4	(株)キュウホー

※ヒッチについては、装着するトラクタによって異なりますので
メーカーにお問い合わせください。



(2)作成手順(4条播ドリル播の場合)

クボタトラクタ 27馬力の例



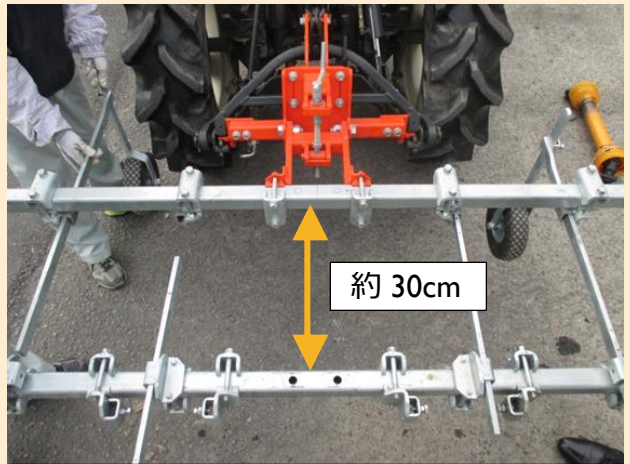
① PTO ジョイントを取り外す



②クボタ用ヒッチを取り付ける



③穴なし 50 角フレームを取り付ける



④穴あり 50 角フレーム、タイヤ等を取り付ける。フレームの間隔を約 30cm あける



⑤深耕カッターを取り付ける

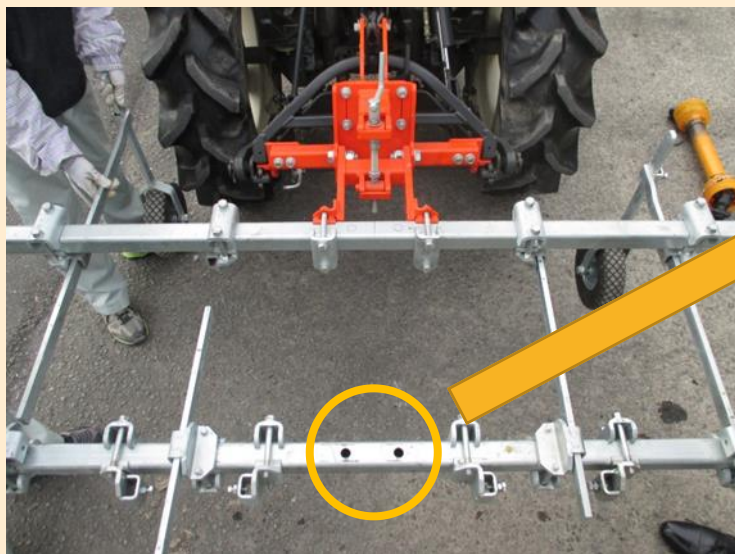
※条間・播種深度に応じて、爪の間隔や高さを変えます



⑥完成

3. 注意事項

(1) 事前に 50 角フレームの 1 つに穴をあける



部品注文時に播種機を取り付けるための直径 20mm の穴を 2 つあけてもらうように依頼する

※播種機の連結部に応じて、穴の大きさが異なります

(2) 深耕カッターの装着方向



深耕カッターの穴がある方にボルトがくるように取り付ける

※穴がない方にボルトがくると、作業中に深耕カッターがはずれる可能性があります

4.問い合わせ先

- ・試験研究に関すること

福岡県農林業総合試験場筑後分場 水田高度利用チーム
〒830-0416 福岡県三潴郡大木町八町牟田 1003
TEL 0944-32-1029 FAX 0944-32-0977

- ・製品に関すること

株式会社キュウホー
〒089-3721 北海道足寄郡足寄町旭町 5 丁目 71-1
TEL 0156-25-5806 FAX 0156-25-6121